



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月3日

上場会社名 日本タングステン株式会社 上場取引所 東・福
 コード番号 6998 URL <http://www.nittan.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 後藤 信志
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 経営管理本部長 (氏名) 大島 正信 (TEL) (092)415-5500
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	2,521	△15.5	139	△8.8	104	△58.0	94	△51.6
28年3月期第1四半期	2,983	3.7	152	106.7	248	234.1	195	94.4

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △18百万円(—%) 28年3月期第1四半期 245百万円(172.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	3.93	3.89
28年3月期第1四半期	7.99	7.91

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	14,618	8,512	58.0
28年3月期	14,777	8,652	58.3

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 8,476百万円 28年3月期 8,618百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	2.50	—	5.00	7.50
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	3.00	—	4.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,270	△7.3	290	21.6	350	8.3	320	35.0	13.30
通期	10,470	△5.0	540	△20.4	650	△18.3	600	△7.9	24.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) 上海電科電工材料有限公司

(注) 詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	25,777,600株	28年3月期	25,777,600株
29年3月期1Q	1,723,881株	28年3月期	1,723,441株
29年3月期1Q	24,053,866株	28年3月期1Q	24,462,528株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済環境は、株価下落や円高の急速な進行等により、先行き不透明な状況で推移しました。

このような中、当社グループの売上高につきましては、機械部品事業及び電機部品事業ともに低調に推移し、前年同四半期比15.5%減の25億2千1百万円となりました。

損益面では、生産効率の改善等、原価低減策を継続して行っていました。売上高の減少が大きく営業利益は、前年同四半期比8.8%減の1億3千9百万円となりました。経常利益は、為替差損の計上等により、前年同四半期比58.0%減の1億4百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期比51.6%減の9千4百万円となりました。

セグメント別の状況については次のとおりです。

なお、セグメント別の金額については、売上高はセグメント間の取引を含んでおり、営業利益は全社費用等調整前の金額であります。

また、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを変更しております。当第1四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。詳細については、「3. 四半期連結財務諸表(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」をご覧ください。

(機械部品事業)

衛生用品関連のNTダイカッターが国内、海外市場ともに好調で増収となりましたが、情報機器関連のハードディスクドライブ(HDD)用磁気ヘッド基板がパソコンの需要低迷等により減収となり、装置関連も国内、海外ともに減収となりました。

この結果、機械部品事業の売上高は前年同四半期比23.7%減の13億4千9百万円となり、営業利益は同31.6%減の1億6千万円となりました。

(電機部品事業)

自動車関連の電極製品が海外向けで増加しましたが、照明関連のタングステンワイヤーがLED化の進展や在庫調整等で減収となりました。

この結果、電機部品事業の売上高は前年同四半期比3.1%減の11億8千1百万円となりましたが、構造改善に要した費用の減少等により営業利益は同162.0%増の7千7百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、146億1千8百万円となり、前連結会計年度末と比べ1億5千8百万円減少しました。内訳は、流動資産が前連結会計年度末と比較して5百万円減少し79億3千4百万円となり、固定資産は同1億5千3百万円減少し、66億8千4百万円となりました。

負債は、61億5百万円となり、前連結会計年度末と比べ1千8百万円減少しました。内訳は、流動負債が前連結会計年度末と比べ7千1百万円増加し45億1千3百万円となり、固定負債は同9千万円減少し、15億9千2百万円となりました。

純資産は、85億1千2百万円となり、前連結会計年度末と比べ1億3千9百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期以降の経済環境は、為替相場の不安定、設備投資の伸び悩みのほか、海外の地政学リスク、金融市場の不安要因など景気の下振れ懸念を抱え、不透明な経済情勢が続くものと思われます。

このような中、当社グループは、自動車産業、医療・衛生分野、エネルギー・環境分野でのシェアアップに努めるとともに、原価低減活動を推進し収益の向上を図ってまいります。

業績予想については、現時点では平成28年5月12日公表した第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想及び個別業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

上海電科電工材料有限公司は、平成27年1月15日付で解散を決議し、清算手続中でありましたが、平成28年4月14日をもって清算終了となったため、同社を連結の範囲から除外しております。

また、特定子会社の異動には該当していませんが、当第1四半期連結会計期間において、NIPPON TUNGSTEN EUROPE S. r. l. を新たに設立し、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,646	2,884
受取手形及び売掛金	2,877	2,609
電子記録債権	172	237
商品及び製品	233	211
仕掛品	997	958
原材料及び貯蔵品	465	476
繰延税金資産	178	259
その他	369	295
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	7,939	7,934
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,783	1,766
機械装置及び運搬具(純額)	979	977
工具、器具及び備品(純額)	75	79
土地	289	288
リース資産(純額)	38	33
建設仮勘定	53	35
有形固定資産合計	3,219	3,182
無形固定資産	39	35
投資その他の資産		
投資有価証券	1,436	1,335
賃貸不動産(純額)	1,630	1,615
退職給付に係る資産	443	451
その他	94	92
貸倒引当金	△26	△26
投資その他の資産合計	3,578	3,467
固定資産合計	6,837	6,684
資産合計	14,777	14,618

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,078	1,016
短期借入金	2,361	2,321
リース債務	37	32
未払法人税等	47	15
賞与引当金	355	147
役員賞与引当金	29	6
その他	532	973
流動負債合計	4,441	4,513
固定負債		
長期借入金	881	741
リース債務	29	23
繰延税金負債	583	637
資産除去債務	25	25
その他	164	164
固定負債合計	1,683	1,592
負債合計	6,124	6,105
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,509	2,509
資本剰余金	2,229	2,229
利益剰余金	3,727	3,737
自己株式	△358	△358
株主資本合計	8,108	8,117
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	331	269
為替換算調整勘定	122	43
退職給付に係る調整累計額	55	45
その他の包括利益累計額合計	510	358
新株予約権	34	36
純資産合計	8,652	8,512
負債純資産合計	14,777	14,618

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	2,983	2,521
売上原価	2,320	1,962
売上総利益	663	558
販売費及び一般管理費	510	419
営業利益	152	139
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	12	14
持分法による投資利益	13	16
不動産賃貸料	51	52
為替差益	18	-
その他	62	27
営業外収益合計	160	111
営業外費用		
支払利息	8	6
不動産賃貸原価	35	39
為替差損	-	90
その他	20	10
営業外費用合計	64	146
経常利益	248	104
税金等調整前四半期純利益	248	104
法人税、住民税及び事業税	2	4
法人税等調整額	50	5
法人税等合計	52	9
四半期純利益	195	94
親会社株主に帰属する四半期純利益	195	94

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	195	94
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	53	△62
為替換算調整勘定	2	△12
退職給付に係る調整額	△11	△10
持分法適用会社に対する持分相当額	5	△27
その他の包括利益合計	49	△113
四半期包括利益	245	△18
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	245	△18
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	機械部品事業	電機部品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,763	1,218	2,982	1	2,983	—	2,983
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5	0	5	2	8	△8	—
計	1,769	1,218	2,987	4	2,992	△8	2,983
セグメント利益 又は損失(△)	234	29	264	△1	263	△110	152

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△110百万円は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用であります。全社費用は当社管理部門の一般管理費(△118百万円)であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	機械部品事業	電機部品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,339	1,180	2,520	0	2,521	—	2,521
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9	0	10	2	13	△13	—
計	1,349	1,181	2,530	3	2,534	△13	2,521
セグメント利益 又は損失(△)	160	77	238	△1	237	△98	139

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△98百万円は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用であります。全社費用は当社管理部門の一般管理費(△105百万円)であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、市場対応型組織への変更に伴い、事業セグメントの区分方法を見直し、報告セグメントを従来の「粉末冶金事業」「産業用機器事業」から、「機械部品事業」「電機部品事業」に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。